

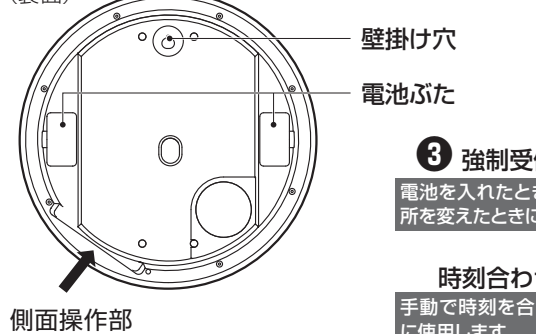
図は操作説明用ですので、実際のものとは異なることがあります。

(正面)

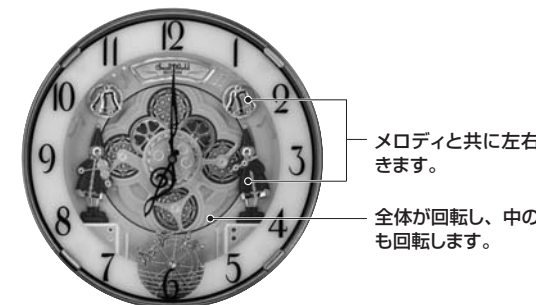


※電池ランプについては、裏面の「電池の交換時期お知らせ機能」参照。

(裏面)



報時するときの動きについて



- 動いている時間は、メロディが鳴っている時間と一致しません。
○電池を入れたとき、または強制受信ボタンを押すと動きますが故障ではありません。

針の動き……通常の時刻表示

時計・分針：10秒に1回動きます。
※自動受信により、時刻を修正するときは早送りで移動したり、停止することがあります。

明暗センサーのはたらき

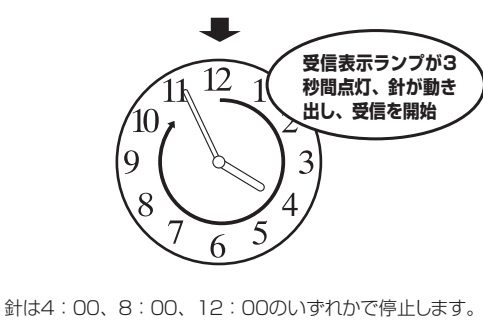
明暗センサーが暗いと判別した場合

- ▶受信表示ランプの消灯
▶報時と報時のときの文字板内の動きを停止

昼間や夜間の照明時でも明るさが不足するとセンサーが動きます。

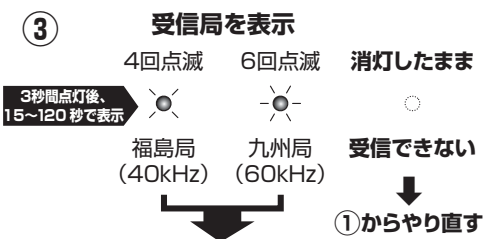
標準電波—受信の流れとサーチ機能の使い方

② 強制受信ボタンを押す



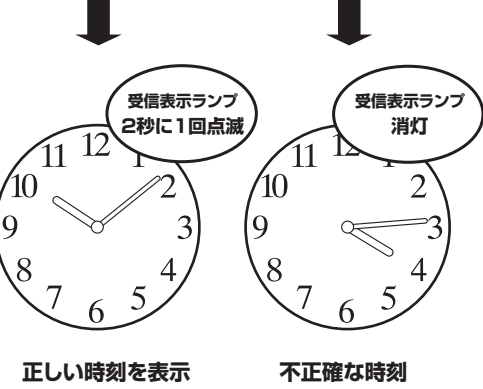
針は4:00、8:00、12:00のいずれかで停止します。

③ 受信局を表示



電波の状態を表示
点灯 消灯
良好 受信できない

⑤ 受信開始から最長16分後



A 標準電波を受信できない場合

- 朝までそのまましておく
●場所を変える／受信をやり直す
●時刻を合わせ使用する

受信できない場合は、下記の操作で時刻を合わせるによりご使用になれます。

手動での時刻合わせ…電波を受信できないときや任意の時刻に合わせるとき

時刻合わせボタンを操作することにより、手動で時刻を合わせることができます。
つぎのような状態のときは、針が10秒に1回動くようになってから操作してください。

- ▶時刻合わせボタンを押していないのに、針が早送りで動いている。
▶針が停止している。

時刻合わせボタンを押して時刻を合わせてください。

- 時刻合わせボタンを押してすぐに離すと1分進みます。
○時刻合わせボタンを押しつづけると早送りで動きます。

※電波受信機能がONのときは、受信に成功すると時刻を自動的に修正します。

☞「電池受信機能のON/OFF操作」参照。

使用方法 電池を入れて時刻を合わせる

標準電波を利用しないで時刻を合わせる場合は、「手動での時刻合わせ」を参照してください。

○窓際など電波の受信しやすいところでお使いください。

- ① 報時スイッチをOFFにし、音量を最小にする
② 電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて単1形アルカリ乾電池を入れる
③ 強制受信ボタンを押す
④ 時計を掛ける
⑤ 受信結果を確認する

報時の設定

報時は、毎正時にメロディを1曲奏でます。お好みに合わせて報時機能を設定してください。

- ⑥ 報時スイッチ
ON : 毎正時にメロディを1曲奏でます。
OFF : 報時しません。
⑦ 選択スイッチ
A : CLASSICAL
B : POPULAR
C : CHRISTMAS SONGS
⑧ ボリューム
⑨ モニター (メロディの試聴)

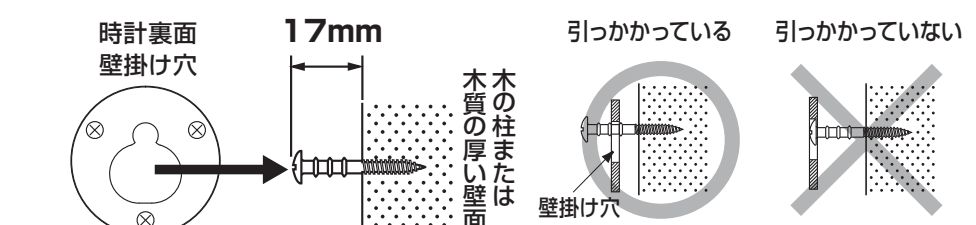
時計の掛け方

掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れる恐れがあります。
○掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け穴に掛け具(木ねじ)がしっかり掛かっていることを確認してください。
○市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。
○ドアを開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。

木の柱または木質の厚い壁面の場合

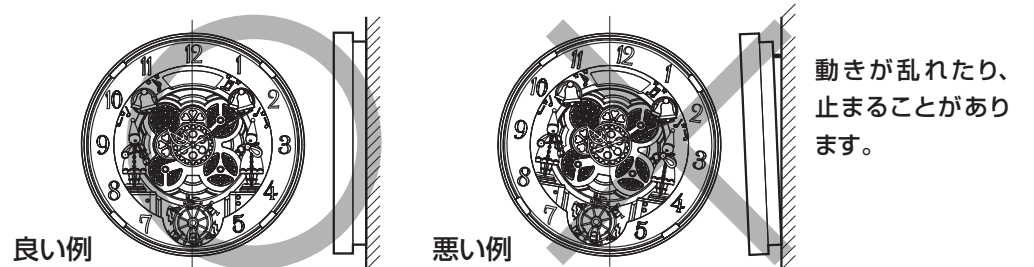
- 付属の木ねじが使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。
●木ねじは下図の通り、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



その他の壁面の場合

- 石膏ボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、両面テープ式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

時計を垂直に掛けてください

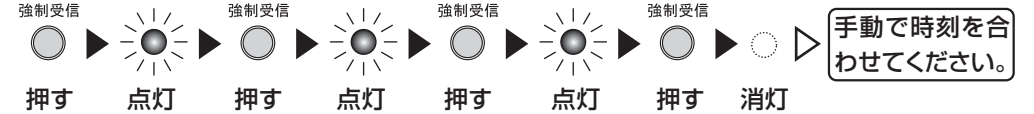


B 標準電波受信機能のON/OFF操作

誤受信しやすいところで使用する場合は、意図的に時間をずらしてお使いになる際には、電波を受信しないようにすることができます。この場合、時間精度はクォーツ精度になります。

電波受信機能をOFFにするには (停止するには)

図のように強制受信ボタンを4回押します。ボタンを押すタイミングによっては、OFFに切り替わらないことがあります。このようなときには、操作を繰り返してください。



(受信表示ランプが点灯したら、すぐに強制受信ボタンを押してください)

※電波受信機能がOFFのときに強制受信ボタンを押すと、受信表示ランプは消灯したままで、針が早送りで動いたり、止まったりしてから時刻を表示します。

電波受信機能をONにするには (開始するには)

時刻合わせボタンを押したまま、強制受信ボタンを押してすぐ離し、時刻合わせボタンを離します。その後、必ず強制受信ボタンを押して受信を開始させてください。



ご注意

- ※この説明文の中で「押す」は、「押して、すぐ離す」ことです。
※電池を取り出しても設定を長い時間保持していますので、電波受信機能をOFFからONにするには、必ず上記の操作をしてください。
※工場出荷時の設定は、電波受信機能がONになっています。